



マナウス日本人学校 学校便り

# マナウス

2015年6月30日 第29号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

## 本気になって燃えあがれ！絆を深め 優勝めざせ！

マナウス日本人学校長 片倉 徳生

6月14日(日)、第35回マナウス日本人学校大運動会が盛大に開催されました。5月27日(水)から運動会特別時間割が始まって、ほぼ3週間にわたり各団長を中心に各団が力を合わせて一生懸命に練習に励んできました。今年度は前日に雨に見舞われましたが、練習や運動会準備作業などの手順を変えながら、何とか行うことができました。また、当日の天候も心配されましたが、当日は雲一つない青天(炎天下)の下で全員が競技に臨むことができました。そして、子どもたちは練習の成果を120%出し切ってやり遂げてくれました。日本人学校関係分は次の通り。

- |             |                |            |
|-------------|----------------|------------|
| ○玉入れ 赤団の勝ち  | ○かけっこむかで 白団の勝ち | ○綱引き 白団の勝ち |
| ○長縄とび 白団の勝ち | ○全員リレー 赤団の勝ち   |            |

総合優勝は得点差20点ほどで赤団でした。ただ、日本人学校分をみると白団が優勢であったといえます。それだけに白団の皆さんは悔しい思いをしたのではないのでしょうか。しかし、ここまで競うことができた子どもたちの団結力、集中力、最後まであきらめない気持ちを大いに称えたいと思います。特に、各団の団長は団の弱いところを考え業間の練習を行ったり、団の士気が下がらないように常に温かい励ましの声をかけたりしていました。そして立派に団をまとめてくれました。チアリーダーは振付の工夫など応援が盛り上がるように努力してくれました。旗リーダーも団のまとまりを象徴するような立派な旗を作成してくれました。“やればできる”“最後まであきらめない”といった自信、逞しさ、達成感を今後の学習や生活の中でも生かしてほしいと願っております。最後になりますが、ボイダンス衣装の補修や指導補助、並びに運動会の準備、当日の運営(後片付け、ボイダンス衣装の着替えなど)に関しまして、保護者の皆様には大変お世話になりました。心より厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。



1学期も3週間ほどとなりました。1学期のまとめの学習をしっかりとやりましょう！

### 7月行事予定

- 3日(金) 委員会活動
  - 6日(月) 七夕集会(業間)
  - 7日(火) 全日中学部期末テスト
  - 8日(水) 全日中学部期末テスト
  - 10日(金) 遠足
  - 13日(月) 個人懇談(日本文化コース)
  - 15日(水) 個人懇談(全日・文化)
  - 17日(金) 1学期終業式
  - 20日(月) 学校開放開始
- ※学校開放につきましては、後日ご案内を差し上げます。

### 遠足の実施

昨年度はサッカーワールドカップの関係で今年の1月に実施いたしました。今年度は7月10日(金)に行います。見学場所はシーギス動物園とPANASONIC 工場見学となります。お忙しい中、日本人学校のために時間を取っていただきました。テレビなど家電製品の製造過程を見学できるものと考えます。日本国内にいても、なかなかこういう機会には恵まれません。日本の家電技術などをしっかりと見学してもらいたいものです。

この結果を見ての通り、互角の戦いでした。それを象徴するのが最後の全員リレーでした。結果だけにとらわれがちですが、しかし、業間の練習成果もあって、みるみるうちに上達して200回を超えるほど

の記録も出ました。改めて運動会を通して子どもたち一人一人の成長を実感することができました。さらには、企業と一体化した応援合戦。どこの日本人学校の運動会を見ても、このような光景はないと思います。ブラジル人氣質を肌で感じることができました。運動会も一気に盛り上がり、子どもたちも企業の後押しを受けながら、パフォーマンスを披露できました。

あと半月ほどで、1学期も終了します。7月はいよいよまとめの月となります。